



4D-STEM workshop

日時：2025年6月4日（水）、5日（木）

場所：東京大学大学院工学系研究科・総合研究機構 工学部9号館 大会議室

参加費：無料

現在注目を集めている4D-STEMワークショップを開きます。ご興味のある方はふるってご参加ください。（定員16名 先着順）

https://go.jeol.co.jp/events_seminars/20250416/2074/

4D-STEM Workshop プログラム



1日目（6/4）

9:00～ 受付

9:45～ 開会の挨拶

10:00～ “How pixel detectors are adding new dimensions to STEM imaging” Dr. Scott Findlay (Monash University)

10:45～ “Workflow for Near Real-Time Processing of Large 4D STEM Experimental Datasets” Dr. Daniel Stroppa (DECTRIS AG)

11:15～ “統合分析プラットフォーム”FEMTUS™”の紹介” 奥西栄治（日本電子株式会社）

11:45～ 昼食・休憩

13:15～ “ARINAを活用した4D STEMライブ観察アプリケーションの開発” 田畑 浩大（東京大学大学院工学系研究科）

13:45～ ハンズオン：2班に分かれてARINAを使ったデータ取得、取得データを用いたデータ解析をハンズオンで学びます。

17:00～ 質疑応答

2日目（6/5）

9:00～ ハンズオン：2班に分かれてARINAを使ったデータ取得、取得データを用いたデータ解析をハンズオンで学びます。

12:15～ 昼食・休憩

13:30～ オープンディスカッション

15:00～ 閉会

ハンズオン内容

実際に装置を使い4D-STEMのデータ取得を体験していただきます。

取得したデータを用いて4D-STEMのデータ解析も体験していただきます。

A班：ARINA, GRANDARMを用いた4D-STEMデータ取得

講師：田畑 浩大、奥西 栄治

B班：Novenaソフトウェア、py4DSTEMを用いたデータ解析

講師：Daniel Stroppa

注・・・

Scott博士とDaniel博士の講演は英語となります。

ハンズオンのデータ解析は英語によるものとなります。

ハンズオンの内容は1日目と二日目で入れ替わります。

1日目の終了後簡単な懇談会を企画しております。

会場へのアクセス



〒113-8656

東京都文京区弥生2-11-16

東京大学大学院工学系研究科・総合研究機構

工学部9号館 大会議室

東京メトロ千代田線根津駅より徒歩5分、または東京メトロ南北線東大前駅より徒歩10分

主催：DECTRIS AG, 日本電子株式会社

共催：JST ERATO 柴田超原子分解能電子顕微鏡プロジェクト



JEM-ARM300F
GRAND ARM

